

令和6年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 港北国際交流の会

1 事業の成果

令和6年度「港北国際交流の会」は、港北区からの委託事業運営と港北国際交流の会として自主事業を実施しました。令和6年度末現在その会員数は240名（休会22名含む）となり組織的運営を行っています。まずは日ごろよりボランティアの方々の熱意ある献身的な活動に対し改めて感謝申し上げます。

現在、観光のみならず在住外国人の方は年々顕著に増加しています。

在住外国人口は、令和7年3月末現在、横浜市全体で128,916人、港北区は8,916人となり、市内5番目の多さです。また、当ラウンジの外国人来館者も増加し、特に日本語教室ではクラスによっては教室スペースが足りないほどで、世界49の国と地域から来日され、日本語教室に通っています。

そのような状況にあって、「港北国際交流ラウンジ」の役割は益々重要になってきており、多面的且つ有機的に各事業を組み合わせることにより「多文化共生」を推進する拠点として日々活動しております。従来のボランティアに加え、「多文化共生」に関心を持つ大学生・高校生などの若い世代が港北国際交流ラウンジの活動に参画する機会も増えてきています。

行事の大きな柱として大豆戸地域ケアプラザとの協働企画「ワクワクまつり」には全体来場人数は1,189名で、外国人来場者は把握人数で132名となり、賑わいを呈しました。

「ワクワクまつり」に併せて、「ボランティア20年・10年永年活動表彰」の記念式典を一堂に会して行い、竹下港北区長からもご祝辞のメッセージをいただき表彰式を行いました。20年表彰者1名、10年表彰者4名の計5名の方々が各部会で20年間並びに10年間の長期に亘り継続して活動していただきました。ここに改めて長年の献身的な貢献に敬意を表し、感謝申し上げます。

今年度は、かねてからの課題であった会員組織改革を実施しました。

令和7年度より「NPO法人港北国際交流の会」は大きく会員制度を改訂します。会員の皆さまに於かれましては運用にあたりご理解いただきこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

なお、令和7年度から5年間の港北国際交流ラウンジの事業を受託するためのプロポー

ザルがあり、当「港北国際交流の会」が引き続き受託することになりましたのでここにご報告申し上げます。

<事業内容>：

年度利用人数は 23,806 人（前年 22,479 人・106%、前々年 21,256 人・112%）でした。その内外国人利用者は 7,930 人（前年 7,531 人・105%、前々年 6,398 人・124%）、日本人利用者は 15,876 人（前年 14,948 人・106%、前々年 14,858 人・107%）となりました。

窓口での相談案件（来館及び電話等）は件数ベースで、外国人 405 件（前年 378 件 107%、前々年 318 件 127%）、日本人 432 件（前年 562 件 77%、前々年 546 件 79%）です。合計 837 件（前年 940 件 89%、前々年 864 件 97%）でした。

多言語相談窓口としては英語、中国語、ベトナム語、韓国語の 4 か国語で在住外国人の方々の生活及びその他相談への情報提供、支援を行い、それ以外の言語については YOKE「横浜市多文化共生総合相談センター」との提携により通訳相談対応しました。

市民通訳ボランティア（市ボラ）、語学ボランティア（語ボラ）通訳派遣は小学校、中学校、区役所などからの通訳依頼が増え、市ボラは 171 件（前年 132 件・130%、前々年 105 件・163%）の実績です。語ボラは 37 件（前年 37 件・100%、前々年 43 件・86%）の実績です。上記以外に、マッチングができなかった派遣依頼が、市ボラで 7 件、語ボラで 10 件ありました。

日本語教室の授業回数は、合計 339 日（前年 334 日）で着実に開講し世界 49 の国と地域から延べ 5,620 人（前年 6,929 人・81%、前々年 4,357 人・129%）の外国人が参加し、延べ 4,933 人（前年 4,788 人）のボランティアが熱心に日本語学習支援を行いました。

日本語ボランティア養成講座は最終的に 18 人の方が全 5 回受講修了され 4 月より活動する予定です。

日本語ブラッシュアップ講座はボランティアを対象に 2 回実施し延べ 60 名が参加し日本語学習支援、指導向上を図っています。

日本語専門教室（N1, N2, N3）は開講して 12 年目となり、日本語能力試験の受験対策講座を前期、後期開催し、受講者数 36 名で各 24 回合計 144 回開講しました。判明分として受講者 36 名の内 N1：2 名、N2：3 名、N3：6 名の計 11 名が合格となりました。

ニューカマー子どもの教室では、漢字や計算等基礎学習の充実、高校受験対策強化、学校や保護者との連携等を重点目標として、21 人のボランティアが毎週土曜日に日本語を母語としない児童生徒 20 人に対して 40 回学習支援を行ってきました。なかでも、中学 3 年

生対象に高校受験対策を行い、本年度 3 人が受験をし全員合格しました。

外国語教室は地域住民を対象とし通年 6 講座（英会話 3 クラス、フランス語、イタリア語、スペイン語）と短期講座 2 講座（夏休み小学生英会話教室、1 d a y 推し活に使える韓国語）を行い全授業回数 198 回+6 回、104 人の方が受講しました。

国際交流イベントとして 3 回実施。「スティーロパン&ギター演奏会」、「縁日」、「着付けとお茶会体験」を開催し延べ約 150 人の参加がありました。日本の伝統文化を楽しむ華道、書道、茶道の教室は華道 3 回、茶道 3 回、書道 3 回、計 9 回実施し、延べ 88 名の参加がありました。

国際理解教室は、外国人日本語学習者と外国人スタッフが講師となって小学生のための国際理解教室を 1 回実施し、12 名の参加がありました。また、「ハローワールド」（多文化共生と異文化理解を考えるイベント）では 3 回、「国際夫婦漫オフランポネ」、「マダガスカルってどんな国?」、「中国茶を深く知ろう」計 3 回実施し、延べ 57 人が参加しました。

多文化共生について考え実践する機会の提供という視点からも、大学生、高校生ボランティアによる夏休み、冬休み宿題教室を実施。2 回のボランティア説明会には各 25 名が参加しました、教室は夏休み 3 日間、冬休み 2 日間で開催し、夏冬合わせて 50 名の生徒の参加があり、双方大変有意義な時間となりました。

子育て支援者向け「やさしい日本語」オンラインセミナーを 2 回実施し、26 名の参加がありました。

学校からの実習なども積極的に受け入れ、看護専門学校 1 校 9 名、中学生職場体験として 1 校 3 名が参加しました。

「**多文化ママカフェ**」は、日本で子育てに奮闘している若い外国のママたちが子どもを連れて気軽に集まり、日本語、英語、中国語等で悩みの相談や、時宜を得た話題等を提供したり交流を図ることを目的に開催し、計 21 回各平均 6 組の参加者がありました。また、菊名小学校から招待を受け、メンバーが小学校を訪問し 5 年生と交流しました。

情報広報活動として、広報誌「そよ風」を年 5 回発行し最終は 143 号です。日本語を学習する外国人やボランティアの活動を紹介し、地域の皆さまにラウンジの存在を PRするとともに、継続的により広くラウンジの活動を理解していただくことに努めております。

ホームページ、Facebook 等 SNS を活用しイベントのお知らせや実施状況などタイムリーな情報をスタッフが掲載し、ホームページでは日本語、英語、中国語、ベトナム語、韓国語で対応。またインスタグラムも導入し、スタッフ募集案内などには YouTube での動画配信も活用しました。

地域・合築施設連携として

「ワクワクまつり」はラウンジの一大イベントとして10月27日に大豆戸地域ケアプラザ共催で行われ、「世界のファッションショー」、「日本語学習者による日本語スピーチ、演奏、歌、トークショーなど」、「ニューカマー子どもの教室生徒の絵日記」「ミニ外国語体験」、「甲冑試着体験」、「異文化体験ワークショップ」などを実施し、来場者も1,189名となり各方面から好評をいただきました。

また、1月には伝統文化教室の茶道講師が、大豆戸地域ケアプラザの初釜イベント開催に協力しました。

「2024 ふるさと港北ふれあいまつり」、「ヨコアリくんまつり」はTICAD9開催に向けてアフリカをテーマにNPO法人「一期JAM」と連携し、アフリカ太鼓パフォーマンス、アフリカ布で作るワークショップ、民族衣装試着体験を実施し、GREEN×EXPO2027もPRしました。外国人学習者によるじゃんけん大会も好評を得ました。約320名のブース来場者で賑わいました。

リモート化促進はラウンジ運営や事業活動に於いて、対面を基本としつつも現場参加が出来ない場面で活用し、養成講座説明会、大学生・高校生ボランティア説明会、各種説明会等でリモートで対応するなどハイブリッド型式で行われました。

この先まだ多面的な対応能力が必要となり、事業目的に合わせて臨機応変にハイブリッドでも対応できるよう引き続き有効的に実施していきたいと思います。

施設関係では研修室2、3の照明を現時点で全てLED化し、ロビー、全部屋完了しました。

2. 事業計画内容

各種事業の企画実施

(1) 情報提供相談窓口業務

(ア) 行政機関等との連携を通じた情報収集・提供（窓口）（委託事業）

日 時：随時

場 所：主たる事業所

従事者人員：21人

受益対象者：港北区他在住外国人

支 出 額：334,800 円

(イ) 多言語相談窓口（窓口）（委託事業）

内 容：在住外国人の方々の生活及びその他の相談への情報提供と支援。
日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語による窓口相談対応。それ以外の言語については YOKE「横浜市多文化共生総合相談センター」との提携による通訳相談業務。

日 時：英語・日本語：毎日、ベトナム語：火曜午前、
韓国語：木曜午前、中国語：金曜午前

件 数：837 件

場 所：主たる事業所

従事者人員：18人

受益対象者：港北区他在住外国人

支 出 額：598,784 円

(ウ) 広報・情報誌発行事業（情報広報）（委託事業）

内 容：前年度に引き続き、多文化共生の観点で、広報誌「そよ風」等の更なる充実を図るべく情報収集と共にラウンジの活動内容を広く市民および在住外国人に知って頂き、互いの文化を理解するために役立つ情報を発信する。また、外国人、近隣住民などの利用促進につながるような情報や、在住外国人の生活に役に立つ情報を発信していく。

日 時：年5回広報誌の発行

場 所：主たる事業所

従事者人員：9人

受益対象者：港北区他地域住民と在住外国人

支 出 額：249,797 円

(エ) ホームページ作成事業 (窓口) (委託事業)

内 容 : ホームページ・Facebook・Instagram 作成等の事業、各種言語によるラウンジの活動紹介、情報提供（日本語、英語、中国語、ベトナム語、韓国語）

日 時 : 随時

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 8 人

受益対象者 : 港北区他地域住民と在住外国人

支 出 額 : 16,390 円

(2) 人材の育成支援業務

(委託事業)

(ア) 窓口スタッフ人材育成 (窓口)

内 容 : 相談案件対応力育成、デジタル人材育成

日 時 : 通年 5 回

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 18 人

受益対象者 : 窓口スタッフ

支 出 額 : 134,166 円（人件費 101,892 円＋講師料 32,274 円）

(イ-1-1) 市民通訳ボランティア派遣による通訳、翻訳他の事業（窓口）

内 容 : 市、区役所、保健所、学校などに通訳を派遣

対応言語 : 英語、中国語、スペイン語、タガログ語、韓国語、ネパール語、ロシア語、タイ語、ベトナム語、ポルトガル語 等

日 時 : 随時

件 数 : 171 件

場 所 : 小中学校、区役所 など

従事者人員 : 15 人

受益対象者 : 港北区在住外国人

支 出 額 : 272,440 円

(イ-1-2) 「母語支援ボランティア活用事業」に関わる事業（窓口）

内 容 : 来日して間もない児童・生徒に対する学校での初期適応支援・学習支援ボランティアの派遣依頼のマッチング、調整、新規募

集・登録、その他

対応言語：英語、中国語、スペイン語、韓国語、ネパール語、ロシア語等

日時：随時

場所：小中学校 など

件数： 37 件

従事者人員： 15 人

受益対象者：港北区在住外国人

(イ-2) 日本語教育ボランティアの養成

(イ-2-1) 日本語ボランティア養成講座事業 (日本語教室)

内容：外国人への日本語学習支援・指導ができるように日本語教育ボランティアを養成する。

日時： 10 月～ 12 月 クラス、 5 回、 修了者：18 名

場所：主たる事業所

従事者人員：9 人

受益対象者：港北区民

委託事業支出額：195,356 円（講師料 164,829 円、その他 30,527 円）

教室運営収入額：99,000 円

(イ-2-2) 日本語ブラッシュアップ講座事業 (日本語教室)

内容：外国人への日本語学習支援・指導向上の為の日本語教育ボランティア教育講座をおこなう。

日時：通年 2 回（日数は 2 回×1 日）

場所：主たる事業所

ボランティア出席者人数：60 人（30 名×2 回）

従事者人員：9 人

受益対象者：日本語教室ボランティア

支出額：60,452 円（講師料 51,230 円、その他 9,222 円）

(イ-2-3) 永年活動表彰

内容：年に一度「ワクワクまつり」開催時、20年並びに10年継続して活動していただいたボランティアを表彰し記念品を授与

日時：年 1 回、10 月 27 日)

場所：主たる事業所

従事者人員：5 人

受益対象者：港北区他住民

表彰対象者： 20 周年 1 名 10 周年 4 名
支 出 額 ： 21,073 円

(3) 各種事業の企画実施

ア 日本人多言語理解に関する事業

(ア) 外国語教室事業講座企画運営（外国語） （委託・自主事業）

内 容 ： 「スペイン語」、「フランス語」、「イタリア語」
「ビジネス英会話」 + 「夏休み小学生英会話教室」、
「1day 外国語教室「推し活」に使える韓国語」

講座数 ： 全 4 講座(通年) + 2 講座(短期)

学習者人数： 46 人+ 34 人

日 時 ： 教室全授業回数 132 回 + 6 回

場 所 ： 主たる事業所

従事者人員： 7 人 （委託）

受益対象者： 港北区民他

委託事業支出額： 118,800 円

（企画運営） 自主事業支出額： 1,239,964 円

教室運営収入額： 2,141,700 円

(イ) 外国語教室事業おもてなし企画運営（外国語） （委託・自主事業）

内 容 ： 「英会話初級」2 クラス

講 座 数： 全 2 講座

学習者人数： 24 人、

日 時 ： 教室全授業回数； 66 回

場 所 ： 主たる事業所

従事者人員： 7 人 （委託）

受益対象者： 港北区民他

委託事業支出額： 246,600 円

（企画運営） 自主事業支出額： 597,994 円

教室運営収入額： 1,029,600 円

イ 多文化共生と国際相互理解に関する事業 （委託事業）

(ア) 外国人と日本人の交流事業 ー 機会の提供

(ア-1) スポーツ、音楽、食等の交流及び在住外国人による異文化紹介（交流企画）

内 容 : 交流イベント(ワークショップ、演奏会等)

日 時 : 年 3 回、7 月、8 月、2 月

場 所 : 主たる事業所

参加者数 : 合計 約 150 名

(内訳) 7 月 スティールパン&ギターコンサート 約 40 名、

8 月 縁日広場 約 100 名、

2 月 着付けとお茶会体験 14 名

従業者人員 : 12 人

受益対象者 : 港北区民他

支 出 額 : 147,134 円

イベント運営収入額 : 21,500 円

※上記の他、10 月のワクワクまつりにて甲冑体験を実施

(ア-2) 多文化ママカフェ (国際理解)

内 容 : 子育て中の外国人親子の交流・情報提供の場

日 時 : 4 月～翌 3 月 年間計 21 回

参加者数 : 平均 6 組

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 5 人

受益対象者 : 港北区他在住外国人

支 出 額 : 8,765 円

(イ) 外国人と日本人対象の相互理解の機会の提供

(イ-1) スポーツ、音楽、食等の交流及び在住外国人による異文化紹介 (交流企画)

内 容 : 日本伝統文化 (華道、茶道、書道) を通じて国際交流を図る

華道教室 3 回/年間

茶道教室 3 回/年間

書道教室 3 回/年間

計 教室 9 回/年間

日 時 : 4 月、5 月、6 月、7 月、9 月、10 月、11 月、1 月、2 月

場 所 : 主たる事業所

参加者数 : 各回 7～10 人

従事者人員 : 10 人

受益対象者 : 港北区他在住外国人

支出額 : 110,720 円

教室運営収入額 : 17,300 円

(イ-2-1) 異文化理解の機会（国際理解教室事業）（国際理解）

外国人と地域住民との異文化交流イベントの開催

内 容 : 多文化ママカフェ菊名小学校訪問 1 月 参加 16+30 人
「小学生のための国際理解教室」 3 月 参加 12 人
日 時 : 年 2 回
場 所 : 主たる事業所
従事者人員: 7 人
受益対象者: 港北区民

(イ-2-2) 主に大人を対象とした国際理解イベントの実施（国際理解）

内 容 : ハローワールド（多文化共生と異文化理解を考えるイベント）
「国際夫婦漫オフランポネ」 7 月 参加 17 人
「マダガスカルってどんな国？」 9 月 参加 21 人
「中国茶を深く知ろう」 2 月 参加 11 人

日 時 : 年 3 回
場 所 : 主たる事業所
従事者人員: 7 人
受益対象者: 港北区民と近隣在住の外国人

(イ-2-3) 多文化共生について考え実践する機会の提供（国際理解）

内 容 : 「夏休み宿題教室」学生ボランティア説明会 参加 25 人
「夏休み宿題教室」外国ルーツの小中学生 参加 20 人
「冬休み宿題教室」学生ボランティア説明会 参加 25 人
「冬休み宿題教室」外国ルーツの小中学生 参加 20 人
「にちよう教室」学生ボランティアと外国ルーツの小中学生 参加 50 人
子育て支援者向け「やさしい日本語」オンラインセミナー(2回)
参加 26 人

日 時 : 年 7 回 大学生・高校生ボランティア説明会 (7月・12月)
宿題教室 3 回(8月) 2 回(12月)、にちよう教室 8 回
やさしい日本語セミナー 2 回(8月)
場 所 : 主たる事業所
従事者人員: 4 人
受益対象者: 横浜市在学の大学生・高校生、港北区近隣在住の外国人住民の
小中学生、港北区民

(イ-2-4) 学校からの実習等の受け入れ

内 容 : 「六角橋中学校職場体験 生徒受入れ 参加 3 人
「イムス横浜国際看護専門学校 地域実習」参加 9 人

日 時 : 年 3 回 六角橋中学校職場体験 1 回 (1 月)
看護学生実習 2 回 (12 月、1 月)

場 所 : 主たる事業所

従事者人員 : 6 人

(イ-2-1) ～ (イ-2-4) 合計

支 出 額 : 113,275 円

収 入 額 : 42,300 円

(ウ) 外国人支援に関する事業 (委託・自主事業)

区内在住外国人対象 日本語教室支援事業

(ア-1) 日本語教室事業 (日本語教室)

内 容 : 在住外国人への日本語学習指導
学習者数 : 平均 17 人/クラス、延べ 5,620 人、49 ヶ国
ボランティア数 : 参加平均/週 131 人、延べ 4,933 人
学習日数 : 339 日 (平均 38 日/クラス)
日 時 : 毎週 (日・月・火・火夜・木・木夜・金・土・日吉)
場 所 : 主たる事業所、日吉地区センター
従事者人員 : 188 人 (+窓口 1 人)
受益対象者 : 港北区他在住外国人
委託事業支出額 : 1,305,016 円 自主事業支出額 788,425 円
(企画運営共通費) 教室運営収入額 802,400 円

注釈 : (ア) 日本語教室事業の人数、収入、支出の金額には (5) ラウンジ運営や事業実施に於けるリモート化促進に関する事業の (ア-1) 日本語教室事業リモート授業に記載した、人数、金額が含まれています。

(ア-2) 日本語専門講座事業 (日本語教室) (自主事業)

内 容 : 就学、就労目的での日本語学習者への研修実施
「日本語能力試験 N1, N2, N3 対策講座」開講
受講者 N1 10 人、N2 14 人、N3 12 人

日 時：クラス、各 24 回、合計 144 回

場 所：主たる事業所

従事者人員：3 人

対 象 者：港北区他在住外国人

自主事業支出額：327,828 円（内講師料 318,084 円）

教室運営収入額：400,000 円

(イ) 外国人子どもの学習事業（ニューカマー子どもの教室）（委託事業）

内 容：重点目標として

- ・漢字や計算など基礎学習の充実
- ・高校受験対策強化
- ・ボランティア研修
- ・学校や保護者との連携
- ・読書奨励

学習者人数：20 人

学習支援回数：40 回

日 時：毎週（土）

場 所：主たる事業所

従事者人員：21 人

受益対象者：港北区他在住外国人の子ども

支 出 額：196,944 円

(4) 地域近隣施設、合築施設との連携事業（委託事業）

(ア) 広く区民対象の国際交流事業（窓口）（委託事業）

(ア-1) ふれあいまつり

内 容：「港北区民まつり」への参加による国際交流。

「ふるさと港北ふれあいまつり」と「ヨコアリくんまつり」に出展 アフリカ太鼓パフォーマンス、アフリカ布で作るワークショップ、民族衣装試着体験 など。

日 時：年 1 回 11 月 30 日 (日)

場 所：横浜アリーナ

従事者人員：10 人

受益対象者：港北区民及び在住外国人

支 出 額：299,250 円

(ア-2) ワクワクまつり（大豆戸地域ケアプラザ共催）（窓口）

内 容：年に一度の「ワクワクまつり」開催。日本語スピーチ、ミニ外国語体験、世界のファッションショー、外国につながる子どもの絵

日記展示、甲冑試着体験、異文化体験ワークショップなど。

日 時 : 年 1 回、10 月 27 日 (日)

場 所 : 主たる事業所

従業者人員 : 100 人

受益対象者 : 港北区他在住外国人、

支 出 額 : 155,114 円

(イ) 合築施設との連携事業 (交流企画)

内 容 : 大豆戸ケアプラザ「カモメの会」の茶道イベント「初釜」に協力

日 時 : 年 1 回、1 月 21 日 (火)

場 所 : 大豆戸ケアプラザ

従業者人員 : 5 人

受益対象者 : 大豆戸ケアプラザ利用者 参加者 : 約 30 名

(5) ラウンジ運営や事業実施に於けるリモート化促進に関する事業 (委託・自主事業)

内 容 : 日本語ボランティア養成講座説明会、大学生・高校生ボランティア説明会、リモートイベント 等でリモートで対応。

日 時 : 適宜実施

場 所 : 主たる事業所

受益対象者 : ボランティア、港北区他地域住民と在住外国人

(6) 新型コロナウイルス感染症対策に関する事 (窓口) (委託事業)

(ア-1)

内 容 : 「消毒液、アルコール除菌シート、薬用石鹸 等」

日 時 : 適宜

場 所 : 主たる事業所

受益対象者 : 港北区民及び在住外国人

(7) ラウンジ運営や事業実施に於けるデジタル化・ペーパーレス化促進に関する事業

(委託・自主事業)

内 容 : 業務用システム (NI コラボ) の導入、デジタルサイネージの利用

日 時 : NI コラボ→令和 6 年 6 月より実施、デジタルサイネージ→通年

場 所 : 主たる事業所

受益対象者 : 港北区民及び在住外国人